

ウイズコロナ、デジタル時代を生き抜くための

オンライン
限定!!

DX人材育成実践 ワークショップ基礎研修

～DX化の基礎スキルとも言われ始めている世界標準BPMNの基本を学ぶ～

BPMN(ビジネスプロセスモデリング表記法)は、複雑に絡み合う業務プロセスをモデル図として可視化し、部門間や人をまたいだ業務プロセスの繋がりや関係性を把握するための記述法です。世界標準(ISO19510)にもなっていることから、BPMへ取り組む上でまず使用されるツールの一つでもあります。

十数年前のビジネスと比べて現代の業務プロセスフローは非常に複雑化しています。インターネットの普及によりクライアントの購買行動や決裁フローが多様化するなど、自社内においても処理フローが複雑化するといった影響を及ぼしています。

従来よりも複雑になった業務プロセスは新たなビジネス価値を生み出す反面、組織的な業務効率化の阻害や、部門間のコミュニケーションを妨げる原因にもなっています。こうした状況を改善し、業務プロセス改革を行うのがビジネスプロセス管理であり、さらにBPMを実現する上で重要なのがBPMNです。

本講座では、とりわけ業務のデジタル化の推進の重要性が高まる中、DX化の基礎スキルとも言われ始めているBPMNに焦点を当て、まずは業務の改善の元となる業務の見える化のためのBPMN図の描き方や活用方法について、演習を交え開催していきます。

2020年

とき

10月28日(水) 10:00～17:00

参加方法

オンライン (ZOOMを使用します)

■(1).概要

- ・BPMNは国際標準の表記方法 ・BPMNの特徴とそのメリット
- ・BPMNの特徴
- ・BPMNでの業務プロセス図の書き方には3つある

■BPMS

- ・BPMSの主要な機能
- ・BPMS概要:業務パフォーマンス・モニタリング
- ・ビジネスプロセスの成熟度は、ITの装備レベルと相互歩調が必要

※演習で使用するソフトウェア 『intra-mart プロセデザイナー』は無償です。
ご使用になるPCにインストール頂いて利用頂きます。
セットアップは2分以内に終了します。

■(2).業務プロセスの可視化手法

- ・BPMN記述プロセス・モデリングの基本
- ・1. BPMNの基本を学ぶ
- ・2. BPMN図作成の目的
- ・3. 業務詳細度の統一化ルール
- ・4. 図形使用ルール
- ・5. ネーミングルール
- ・6. レイアウトルール

■【演習】

モデリングツールを使って描いてみよう、記述例

■【演習2】記述例

■【演習3】業務プロセスのデジタル実行、記述例

■【演習4】デジタル承認フローのルール変更、記述例

■【演習5】顧客とWebでつなぐ、記述例

■【業務適用での留意点まとめ】

講師

(株)NTTデータイントラマート

デジタルビジネス推進室 Evangelist 久木田 浩一 氏

1980年、新日本電気(株)(NEC子会社)入社。1990年所属部門が担当する建設業界現場向けに、ソリューションセット『幕の内弁当』を確立し1000現場以上に展開。分社したNECテクノ・サービスにて顧客満足度を高める仕組みを実践。2000年NECの販売店5社が統合されたNECネクサソリューションズにて『顧客満足度を利益に変えるソリューション』を開発。19社に提供し、その全てのお客様の顧客満足度と業績を上げることに成功。2007年現職NTTデータイントラマートに入社。マーケティング本部長を経てEvangelistとして従事。その後、一般社団法人日本ビジネスプロセスマネジメント協会と共同で業務オペレーションを改革させる革新的な業務改革手法『BPM実践ワークショップ研修』を確立。以降、その手法を伝導するため、日経、RPADigitalWorld、BPMフォーラムなど多数の講演活動を展開。



一般財団法人中部生産性本部・中部地方労働組合生産性会議

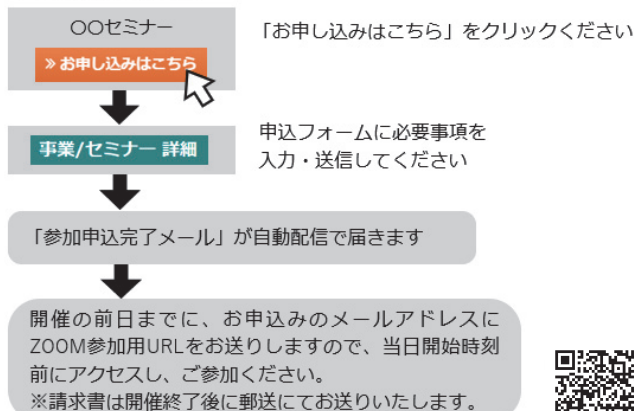
■ ■ 申 込 方 法 ■ ■

■ 当本部ホームページ (<https://www.cpc.or.jp/cpc/>) の「募集中のセミナー」画面よりご希望のセミナーを選択し、必要事項をご入力の上お申込みください。



※WEB申込が環境上難しい場合は、ホームページよりFAX申込用紙を出力し、必要事項をご記入の上、FAXにてお送りください。

《 申込手続きの流れ 》



右記QRコードからもお申込みいただけます →



■ ■ 開 催 要 領 ■ ■

と き : 2020年10月28日(水)
10:00~17:00

参加費 : 中部生産性本部会員組織・・・19,800円
一般組織・・・・・・・・・・29,700円
(1名分、資料代・消費税を含む)

開催形態 : オンライン

※ZOOMを使用します。
※会議室へ集合しての開催ではありません。

※あらかじめ、ZOOMアプリをインストールのうえご参加ください。

※WEBブラウザからもご参加いただけますが、一部機能が制限され、また、ブラウザの種類により視聴できない場合がありますので、ZOOMより推奨されていますChromeをご利用ください。

【口座名義: 一般財団法人中部生産性本部】

三菱UFJ銀行	鶴舞支店	普通	No. 1603808
東海労働金庫	本店営業部	当座	No. 513
愛知銀行	本店営業部	当座	No. 2652
中京銀行	本店営業部	当座	No. 112404
名古屋銀行	上前津支店	当座	No. 3116132
りそな銀行	名古屋支店	当座	No. 494096
大垣共立銀行	名古屋支店	普通	No. 913545
岡崎信用金庫	名古屋支店	普通	No. 9034377

個人情報の取り扱いについて

- 参加申込によりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針の内容については、当本部ホームページ (<https://www.cpc.or.jp/>) をご参照願います。参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申し込みいただきますようお願いいたします。
- お申し込みをいただいた方へは各種セミナーのご案内をお送りする場合がございます。
- 個人情報の開示、訂正、削除については、以下の窓口までお問合せください。
- 本案内記載事項の無断転載をお断りします。

個人情報に関する問い合わせ窓口 担当 齋藤・岩本 TEL052-221-1261

① 新型コロナウイルスの感染拡大状況、講師の都合などの事情により、日程・時間・内容並びに開催形態の変更をさせていただく場合がございます。

② 最少催行人員に達しない場合は、セミナーを中止とさせていただきます場合がございますこと、予めご了承願います。

③ 当本部ホームページの申込フォームより必要事項をご入力の上、10月21日(水)までにお申込み願います。WEB申込が環境上難しい場合は、ホームページよりFAX申込用紙を出力し、必要事項をご記入の上、FAXにてお送りください。

③ 開催前日までに、お申し込みのメールアドレスにZOOM参加用URLをお送りしますので、当日開始時刻前にアクセスし、ご参加ください。
※メールが届かない場合は事務局までお問い合わせください。

④ 参加費は開催終了後に請求書をお送りいたしますので、記載の振込期日までに振込み願います。なお、振込手数料については、お客様にてご負担願います。

⑤ キャンセルは、10月21日(水)までをお願いいたします。また、無断欠席のないようご協力をお願いいたします。

⑥ 撮影・録画・録音、またそれらデータのホームページ・ブログ・SNS等、インターネット上へのアップロードはお断りいたします。

お申込み・お問い合わせ先

一般財団法人中部生産性本部 担当: 雲井

〒460-0003 名古屋市中区錦 2-15-15 豊島ビル 11階

TEL: 052-221-1261 FAX: 052-221-1265

<https://www.cpc.or.jp/cpc/>